

## 【平泉町】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

1人1台端末の導入によって、児童生徒の意見の共有（見える化、児童生徒一人ひとりの学習進度の把握が容易になった。このことを生かし、個別最適な学びの実現による質の高い授業と基礎学力の確実な定着を図り、児童生徒の協働的学びの実践による課題解決力の向上、実際に児童生徒自身がICTを活用することでの情報教育の充実を目指す。

#### 2. GIGA第1期の総括

令和2年度に1人1台端末整備と各校のネットワーク環境整備を行い、ICT支援員の配置や授業支援ソフト、AIドリル等の導入により、教職員の負担軽減と個別最適な学びの実現に努めた。

ICTの活用については、教職員のICT活用指導力における個人差が解消できていないため、引き続き校内研修を実施するほか、授業実践例を提示することにより、教職員のICT活用指導力の平準化を図る。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

端末の更新に当たり、各校と情報共有を図りながら更新作業を進める予定である。ICT支援員の適切な支援を含め、児童生徒にとって充実した1人1台端末の環境を維持していく。

ICT環境の充実を前提としながら、効果的な活用に向けて、以下の3点について重点的に取り組む。

##### (1) 1人1台端末の積極的活用

ICT活用に係る研修を実施し、教職員がICTを活用することによるメリットを享受することができるよう促すとともに、効果的な活用について教職員間での情報共有を図る。また、児童生徒の発達段階に合わせて、1人1台端末の学校での活用をさらに推進するとともに、持ち帰りによる家庭学習での積極的な活用も進めていく。

##### (2) 個別最適・協働的な学びの充実

児童生徒が自ら学び、考え、表現する場面において、積極的に1人1台端末を活用できるような環境づくりを行う。さらに児童生徒の個性に応じた学びを進めるために、自由進度学習について、リーディングDX指定校等の先進的な取り組みも参考にしながら各学校において研究が深まるように努める。

##### (3) 学びの保障

不登校児童生徒、別室登校児童生徒、障がいのある児童生徒等、いわゆる個に応じた指導が必要な児童生徒に対し、1人1台端末の活用により、学びの機会と質の向上を図る。

具体的にはオンラインでの教育相談、授業のライブ・アーカイブ配信、読み上げ教材の活用等が考えられる。

#### **4. 今後の計画**

学習におけるこれまでの課題やこれから解決する必要がある課題について、児童生徒の1人1台端末の利活用がなくては解決できないものであると考えられるため、今回整備する端末の更新が必要となる時期（5年後を予定）に、確実に更新し、児童生徒の学びに空白が生まれないようにしたい。